王滝村

議会だより

令和２年
４月号

令和２年３月定例会概要	・・・・・・・	2P ～ 3P
議会報告	・・・・・・・	3P ～ 3P
木曽広域連合議会定例会報告他	・・・・・・・	4P ～ 4P

２年ぶりに行われた小学校入学式（４月４日）

No. １４８

令和２年度一般会計当初予算を可決

総額２０億７，１２２万円

御嶽山安全対策関連に２億２，４６２万円

３月定例議会は３月９日に開会。２日目を31日に行い、令和２年度一般会計当初予算を含む議案全てを原案通り可決し閉会した。
今定例会は新型コロナウイルス感染防止の観点から、傍聴自粛要請をするとともに、また、一般質問も中止とするという異例の開催となった。

＜令和２年度一般会計当初予算概要＞

令和２年度の当初予算は前年度と比較し２億3,919万円、率にして13.1％の増加となった。御嶽山王滝頂上の安全対策、防災行政無線デジタル化事業などが主な要因であるが、今年度も歳出見積額が歳入見積額を上回る形となったため、財政調整基金から１億8,508万５千円を繰り入れる予算となっている。

主な事業

●県外向けプレミアム商品券販売事業
（1,122万３千円）

●田の原公衆便所解体・撤去工事
（1,412万４千円）

●木曽福島駅～田の原間観光路線を含む地域振興バス運行事業（1,724万８千円）

●村道除雪委託（1,013万８千円）

●村内向けプレミアム商品券販売事業
（1,445万３千円）

《一般会計・特別会計当初予算質疑》

問（西村）景観整備事業について、村道１号線田島地区の支障木伐採とあるが、どのあたりをどの程度実施するのか。

答（経済産業課長）遅くなってしまったが、今年度事業としては本日から着工している。来年度までの２年間で田島地区の御岳山の見える部分のダム側を伐採する。

問（西村）お客さんに喜んでもらえるように、できるだけ早く全線で実施するようにお願いしたい。

問（西村）公営企業会計について、昨年議会に示された資料によると流動比率が非常に悪い。財務内容を含めて事業の継続性が心配されるが、村としてはどのように把握しているか。

答（総務課長）本年２月末の流動資産等については、この時期としては少なめという印象は持っているが、今のところスキー場側から資金繰りがひっ迫しているという話は聞いていない。２年度については、指定管理料の支払い時期等について年度協定の中で定めることになっている。スキー場側からのヒアリングをしていきながら決めていくことになる。

問（西村）昨シーズンは支払いが滞って取引停止になった納入業者があると聞いた。今年もシーズン途中での資金ショートが心配されたところであるが、今のところは大丈夫ということである。仮の話ではあるが、万一資金ショートするようなことがあった時、村の対応はどうなるか。

答（総務課長）前の指定管理者であるマックアースでは、資金不足になった時は親会社からの借入で充当した。村としては予算で認められたもの以外の資金はないので、指定管理者で都合する他はない。

問（吉田）田の原線地域振興バス運行再開について、基本は土日祝祭日運行としているが、お盆の期間はどうなるのか、また、運行ダイヤについても従来と同じになるのか伺いたい。

答（総務課長）運行日については土日祝日を予定

しているが、飛び石などについては柔軟な対応はしていきたい。運行については日に３往復とし、従前と同じダイヤを考えているが、今年は王滝頂上まで登れる見込みであり、帰りのバスに間に合うようパトロール員に声がけをしてもらう。

問（吉田）今年は王滝頂上まで登れることが見込まれるが、日帰り登山となるため田の原への遅い到着では厳しいと思う。電車との兼ね合いもあるが、従来よりも早い時間にバスを運行しても良いのではないかと思うがどうか。

答（総務課長）そうした意見も考慮しながら、運行ダイヤを考えていきたい。

小川地区にある山村交流センター

問（三浦 清）ふるさと納税については再三、質問しているがやらないのか。例えば県外向けプレミアム商品券をからめて考えられないか。

答（総務課長）当初予算では返礼品等にかかる費用は計上していない。県外向けプレミアム商品券も購入者のチェック機能を強化し不公平が生じないよう考慮したい。

（三浦 清）ふるさと納税について、最初は５千万円を目標に専門職員を配置したらどうか。しっかり前へ進む取り組みをしてほしい。

問（三浦 清）教育委員会から学校の児童生徒数のシミュレーションが提示されたが、先つぼみのものと判断するしか読めない。ここ２・３年かけて山村留学の復活をすすめてほしいと思っているがいかがか。

答（教育次長）先日、北相木村留学センターを視察した。理事者の強い意志、関係者の同意、その上留学センターの整備、子どもの募集、指導者の育成などを行わなければならず、村の大きな後ろ盾があってできることと感じた。ロードマップはできるが相当の財源も必要になる。総合戦略会議の中で検討をすすめていければいいと思う。

これからの議会運営について

村民の皆様方におかれましては常日頃より議会活動、議会運営にご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、時を揺るがす新型コロナウイルスは昨年暮れ中国武漢から発祥したと言われるまま爆発的に感染が拡大した上、地球規模にまで広がり、終息に至る糸口すら全く見えない状況に陥っております。こうした状況に国・県・各地方自治体等も躍起になって対策に取り組んでおります。

議会としても、会議の進め方を議長の諮問機関である議会運営委員会をとおして３蜜（密閉・密集・密接）を避ける行動を原則とし、徹底した取り組みを進めていくこととしました。

このことが感染拡大のリスクを抑え、村民一人ひとりの安心・安全・健康面を守るためにつながるとして、今回（３月定例会）無線放送等で傍聴はご遠慮いただくようお願い申し上げてきたところです。これから先も、感染がどういった経路、どこまで膨れあがるのか未知数であり、終息の気配すら見えない状況下にある中、議会としても緊急事態宣言を重く受け止め、不要不急の外出を控え、活動や会議も極力抑え時間短縮など考慮し、終息傾向が見えるまでの間、傍聴などを含む３蜜を避ける行動を守りつつ議会運営（全員協議会・委員会・臨時会・定例会）を進めて行きたいと思いますので、是非ともご理解賜りますようお願い申し上げます。

こういった傍聴の機会が薄れかねない状況により、議会に声が届かなくなる可能性も考えられますが、議会として議会議員として村民の声が議会に届かないことのないよう、運営、活動内容、進捗状況など今以上に議会だよりなどを通して情報を届けて参りたいと思います。

今後とも、村民の皆様方のご健康、ご健勝とコロナウイルス対策に心がけていただくとともに、未知のウイルスが１日でも早く終息することを心から祈念申し上げます。　　王滝村議会議長

委員長報告

◎産業建設常任委員会

１月26・27日、大分県内にある地熱発電所２施設とスキー場１施設の視察を行った。九州電力八丁原発電所は規模が大きすぎるが、温泉で余った蒸気を利用した五湯苑地熱発電所はコンパクトで王滝村でも十分可能性がある施設だと思った。九重スキー場はリフト３本、ゲレンデ規模も小さいが、年間10万人の入込がある。今後のおんたけ2240の運営の在り方について考えさせられた。

◎スキー場特別委員会

３月10日におんたけ2240スキー場の視察を行った。他のスキー場の積雪不足などで入込は伸びているが、コロナウイルスの影響でスキー大会などが中止になり、宿泊施設に影響が出ている。ファミリー層やリピーターが増えており、子どもが安心して遊べるエリアの設置や星空ツアー、冬季の合宿誘致などで宿泊客の増加を検討しているとのことだった。

木曽広域連合議会２月定例会

木曽広域連合は、木曽文化公園で令和２年第１回定例会を２月27日（木）に開会。提出議案は、新たな条例の制定１件・条例の一部改正４件、規約の変更１件、令和元年度補正予算（第４号）２会計、令和２年度当初予算３会計など11議案で全て原案どおり可決して、その日に閉会した。

【全員協議会】

１　木曽広域連合規約の変更について
２　木曽寮移転改築・基本計画(案)について
３　木曽広域連合財務諸表の報告について

人権擁護委員に森氏

王滝村人権擁護委員の任期満了に伴い、森　敏氏が選任された。

任期は令和２年７月１日から令和５年６月30日までの３年間。

《　編　集　後　記　》

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない。幸いにして木曽ではまだ一人の感染者も出ていないが、この先どうなっていくのか不安は尽きない。地域経済にも影響が出始めている。インバウンドの減少、イベントの自粛などで売上が減少している事業者も増加している。一刻も早い終息を願うばかりであるが、これ以上感染を拡大させないためにも、今はとにかく各々がかからない努力をしてくことが大切だと思う。（広）

議会日誌

１２月
２日　御嶽山復興協議会陳情（長野市）
４日　おんたけ２２４０スキー場安全祈願祭・第６回全員協議会・村教育委員会との懇談会　第８回議会運営委員会
１２日　村議会１２月定例会・産業建設常任委員会・役場職員懇親会
１９日　王滝村総合戦略会議
２３日　議会だより編集委員会
３１日　除夜祭

１月
１日　元旦ウォーキング
５日　御嶽神社神楽始め、年賀奉告祭
７日　村長と行政理事者との賀詞懇談会
、　おんたけ２２４０スキー場視察
１０日　王滝村消防団出初式
１５日　議会だより発行（１４７号）
木曽郡町村議会議長会、後藤衆議院議員との行政懇談会（東京都）
１６日　国土交通省、総務省要望活動（東京都）
２５日　水資源機構との交流会
２６日～２７日　行政視察（大分県）
２７日　木曽町商工会賀詞交換会

２月
１日　氷雪の灯まつり
４日　議会全員協議会
７日　森林、林業、林産活性化促進議員連盟木曽ブロック懇話会（木曽町）
１４日　第２回温泉検討委員会
１５日　砂防懇談会（大桑村）
１６日　後藤茂之木曽後援会2020年新年総会
１９日　広域連合議会議会運営委員会・総務常任委員会・経済観光常任委員会（木曽町）
２０日　第１回議会運営委員会・広域連合議会福祉環境常任委員会（木曽町）
２１日　長野県町村議会議長会定期総会（長野市）
２７日　広域連合議会２月定例会（木曽町）

３月
４日　第１回全員協議会・第２回議会全員協議会・第２回議会運営委員会
９日　村議会３月定例会

請願と陳情

３月定例会で審議された請願・陳情等の採択・不採択状況は下記のとおりです。

●女性の農業委員及び農地利用適正化推進委員の登用に向けた要請書（資料配布）

●医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書（継続審査）

発行／王滝村議会
編集／議会だより編集特別委員会
長野県木曽郡王滝村三六二三
℡〇二六四－四八－二〇〇一